

令和6年度 岩手県立岩谷堂高等学校
第2回学校運営協議会・コンソーシアム会議

1 期 日 令和7年2月21日(金)

2 出席者

学校運営協議会 若生 和江、佐賀 俊憲、刀根 修、渡辺 雅孝
コンソーシアム(地域) 高橋 晋、佐藤 幸文、菊池 司、菅野 千秋、鈴木 希
〃 (生徒) 及川 隆也、荻野 由衣

校長、副校長、事務長、総務課長、教務課長、生徒指導課長、進路指導課長、総務担当者、
生徒発表関係者(3名)

3 次 第

(1) 開会の言葉 副校長

(2) 会長あいさつ 和生様

(3) 学校長あいさつ

(4) 生徒発表 (家庭クラブ)

『LOHASな生活を実践～持続可能な生活スタイルの継承を試みて～』

【感想】くろしえっと 鈴木さんより

先輩方のバックを参考に、食パンのサイズを伝えるなど協力した。最初の頃より工夫され頑丈なバックになり素晴らしいし、ここまで価値をあげたのはすごいことだと思う。お金を出しても欲しいという方がいらっしゃるものを作れたのは素晴らしいと感じた。

(5) 協議

ア 報告(進路状況…進路指導主事、学校評価アンケート…副校長)

・地元就職の傾向が興味深い。地元就職率が一関・花巻・盛岡は落ちてきているが胆江地区は上がっている。来年、再来年さらに増えそうだと聞いて、この傾向を引き続きご支援いただきたい。

イ 学校経営について

・学校評価について、生徒自身の自己肯定感がもっと伸びるとよいと感じた。リクルートの調査で高校生に自分の強みは何かと聞いたところネットを駆使できること、弱みはコミュニケーション力のなさ、ネット依存と答える生徒が多いとのこと。もっと自信をもって強みを生かしてよいのではという感想を持った。

・現場では若い世代はネットで調べる力はあるが、それをまとめる力がないと感じる。情報教育を取り入れている割には成果が見えにくいと感じる。岩高ではどうなのか？

⇒流通情報系列ではパソコンの授業が多い。パソコンを使用した学習に生徒たちは進んで取り組んでおり、学びを定着させたい。学校ではカリキュラム的にもパソコンの使用が推奨されているが、資料等をまとめる力が定着しているかは疑問がある。

⇒まとめる力の定着を継続してほしい。

⇒近年は一人一台端末維持の推奨で、キーボードの使用も増えてきている。これから定着率が上がることを期待している。

⇒何が社会で必要とされているかを理解していることが次に繋がる。

⇒社会ではDX化、AIが普及している。それらを使えるスキルが必要。年功序列ではなく、実力主義になりつつある社会。自分の成功体験など参考にどんどん発揮してほしい。確認（答えを知る）ではなく、目標へどのように導いていくかを考える力やスキルが必要。チーム力も必要になってくる。

⇒1年次でエクセルを使う授業があるが、2年次から系列選択により使わなくなり、1年次で習ったことを忘れてしまう。1年次から2年次への繋がりを持って学習できると強みになるのでは。

(6) その他

ア 生徒会活動について

・女子生徒の靴下の規則は最終的にどのように変わったか？

⇒男子はくるぶしが見えないくらいの長さ、ワンポイントはOK。女子はワンポイント、華美ではないものに変更になった。

・主体性をもってアンケートをとって改善策を考えているところが素晴らしい、このまま続けていってほしい。

イ その他

・今年度は岩高ホームページのnote作成に力を入れている。

・高校生の意見交換の場が外部にも多くあるので参加者を募っている。

(7) 提言

・今日は生徒会活動にも役立ちそうな話がたくさん聞けた、これから生かしていきたい。

・学校評価で防災の部分が上がっていたのが良かった。これからも意見を拾っていきたい。

・主体性のある話が聞けて良かった。これからもできることがあれば協力していきたい。去年は一緒に販売体験もさせていただき、地域の方との交流の場をまた提供していきたい。

・就職先で管内に残る人が多いことを知り嬉しい。江刺の商工会議所も働きやすい環境をつくり、郷土愛を育ててきているからこそ。これからも地元が活性していくとよい。

・鹿踊について、岩高には地域の江刺に伝わる伝統芸能を守っていただいている。岩高だけでなく、奥州市のPRにも活躍してもらっている。礼節を重んじる芸能であり、生徒が地元就職し、後継者として残っていくと良いと感じる。学校と地域の連携をさらに密にし、特色ある学校づくりに協力していきたい。

・各系列との連携、協同が今日のテーマと感じる。一担当にこだわらず、このまま継続してほしい。

・商工会議所として、どのように携わるか。協同・伝統の部分には寄与できていると考える。地元愛、伝統芸能について、今年は初めて祭りの運営スタッフとして岩高生にも協力いただいた。

・地元への定着について、生徒には課題解決型の思考能力を求めたい。皆、(様々な課題を見つけ)積極的に解決に向け取り組んでいるので引き続き継続してほしい。祭りも含め、地域との連携を今後もよろしくお願ひしたい。

・生徒会が「動けば変わる」という体験をしたことは大きい。これから社会に出て思っていることを声に出したり、改善点を出したりしていくことは重要であり、その経験を高校生でできるのは良いこと。予測不能なことがでる世の中、そのような力は大事。このような頑張りをもっと周囲に周知させたい。

(8) 閉会のことば